


月日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	入院 1 日目	入院 2 日目～退院日
目標	○光線療法開始に伴う全身状態の変動がない ○児の病状に対する不安が最小限になる	○黄疸の値が十分低下する ○児のケアに関わることができる	○黄疸の値が基準範囲内である ○児のケアに関わることができる
検査	病状に応じて血液・超音波・レントゲン・細菌検査を行います 		
栄養	特に制限ありません 直接母乳もできます	新生児センターから自宅へ退院される場合は、 1 1 時のミルクの後に退院です	
処置・観察	入院日にリストバンドを装着します (退院日まで装着します) 光線療法を行います (アイマスクを使用します) 光線療法中は心拍数・呼吸数・酸素飽和度を見るためのモニターをつけます		
注射	哺乳状態によっては点滴を行います 		
行動	入室時に手指消毒を行ってください 感冒症状がある場合は入室について ご相談ください タッチングや抱っこができます 	タッチングができます  定期的に清拭・沐浴を行います 	退院時に持参していただくもの (自宅へ退院する場合) <input type="checkbox"/> 服 <input type="checkbox"/> おむつ <input type="checkbox"/> おくるみ <input type="checkbox"/> 母子手帳
説明	医師より説明 病状と治療計画について  看護師より説明 入院中の生活や面会について 保険診療以外の自費 8 5 0 円 (オムツ・リネン代) について 	退院の目安 ○光線療法によって黄疸値が安全域 まで低下し、光線療法終了後も基 準値内で安定している ○全身状態が安定し、医師の許可が ある ○お母さんが入院中の場合は、新生 児室または母子同室部屋へ退院	医師より説明 退院指導  看護師より説明 次回外来受診日について 

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

12-P59-2